

夢のかけはし

みんなから 応援される選手に

平成18年生まれ。第一鹿屋中学校2年生。現役時代の母と同じ「背泳ぎ」が得意種目。小学5年生のときに初めて全国2位になり、小学6年生のときに2つの全国大会で優勝するなど、今後の活躍が期待される。(14歳)

学生時代に水泳選手だった母に連れられ、物つく前からプールに遊びに来ていました。幼少期から水泳のほか、体操やダンス、硬筆、ピアノなど様々な習い事を経験。水泳で上位を目指したいと思い、小学4年生のときに水泳に絞る、スイミングスクールの「選手コース」に移りました。

水泳の魅力は努力が結果に表れるところだと思います。1つの課題をクリアするとタイムが縮み、また次の課題に挑戦することができ、それを積み重ねることにより速く泳げるようになることが楽しいです。

一番思い出に残っているのは、小学5年生のときに出場した「全国ジュニアオリンピックカップ」で自己記録を更新し、初めて全国2位になったことです。この大会の2週間前、耳の病気で3週間入院し、別の全国大会に出場できなかった私は、病院のベッドの上で大会の中継を観ていました。すると、薩摩川内市に住む同級生の友達が全国4位に入賞。病気により

次世代を担う10代スイマー

こ に し あら た 小西 新 さん

思うようにトレーニングができず調子を崩していた私でしたが、彼女の活躍に刺激を受け、ベストを尽くすことができました。

憧れの選手は池江璃花子選手。重い病気を患ったにも関わらず「オリンピック出場」を目標に掲げる強い精神力や、人としての魅力があり、とても尊敬しています。

水泳は一人ではできません。一緒に泳いでくれるライバル、指導してくれるコーチ、サポートしてくれる家族など、常に周りの人に対する感謝の心を忘れずに、池江選手のようにみんなから応援される選手になりたいです。将来オリンピックで金メダルを獲得できるように、これからも頑張ります。



【右】 毎日2時間の練習で泳ぐ距離は約5～6 km。

【左】 毎週木曜日と土曜日には陸上トレーニングを行い、体幹や筋力・バランス感覚を鍛えます。



10月20日(火) 9時5分からFMかのやに小西 新 さんが出演